

第39回 公害環境デー 開会 2011年1月29日

昨年9月中旬の実行委員会で準備開始
最初に話題になったこと

このままで公害デーはいいのか？
反公害・環境守る運動をどう次の世代
に伝えるか？

そして 大阪の公害・環境問題の現状を知ろう！

被害者はお互いに協力し合っていく状況を作っていこう！

そして いま一つの課題は・・・

安全・人間優先のまちへ転換

いそごう！ 公害被害者の救済

とめよう！ 地球の温暖化

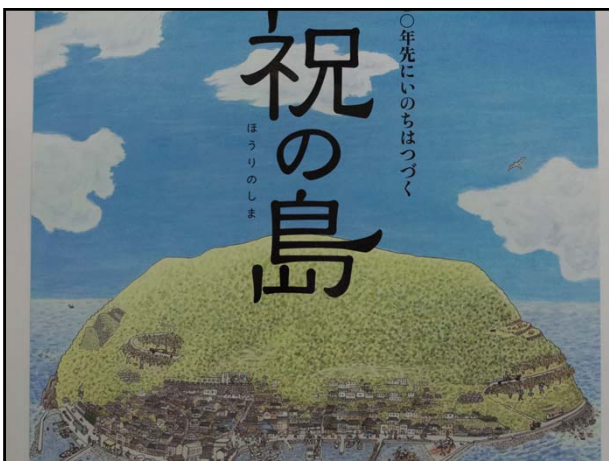
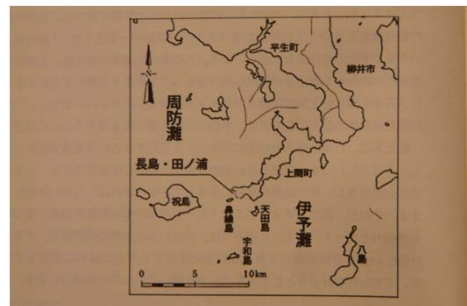
まもろう！ 生物の多様性

そして、「公害・環境問題について大いに語り、
周りの人に訴え、共同の輪を広げ、私たちの力
で情勢を明るい方向に変えていきましょう」

「上関原発」と祝島の位置

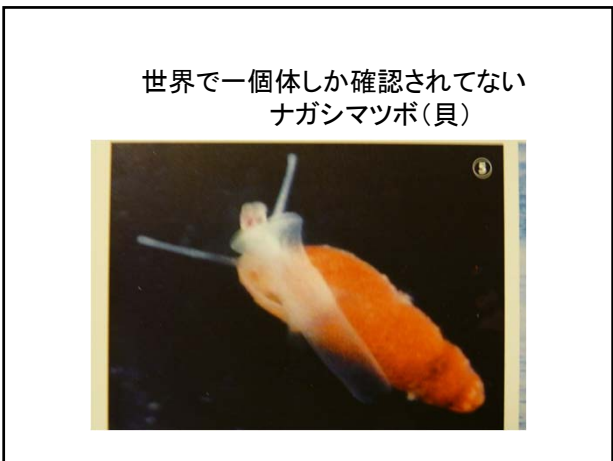


その拡大図



田の浦(原発予定地)と沖の祝島





世界で一個体しか確認されていない
ナガシマツボ(貝)



祝島で・・・
中国電力
に頼らない
取組開始

祝島自然エネルギー100%プロジェクト
「上関原発を建てさせない祝島島民の会」と
NGO「環境エネルギー政策研究所」で
「祝島千年の島づくり基金」発足
1000kwを産み出す！
太陽電池 し尿でのバイオマス発電
小型風力発電 太陽温熱器
10年で「自給率100%状態」をめざす

第39回から第40回に向けての課題
若者の環境への取り組みが全体で報告され、共有できるようになること
公害克服・環境の改善に向けて、すべての参加者が、本日の集会を出発点に、まず身近なところから、行動を開始する